

パブリック・コメントの実施結果

- 「清須市パブリック・コメント手続条例」に基づき、清須市地域公共交通計画（案）について、市民意見募集（パブリック・コメント）を実施した。

1 実施概要

(1) 実施期間

令和2年2月5日（水）から3月5日（木）まで（30日間）

(2) 公表（閲覧）資料

清須市地域公共交通計画（案）

(3) 閲覧場所

市内主要公共施設 13箇所

企画政策課（市役所北館3階）・にしび創造センター・にしびさわやかプラザ・西枇杷島老人福祉センター・カルチバ新川・新川ふれあい防災センター・新川福祉センター・アルコ清洲・清洲市民センター・清洲総合福祉センター・春日老人福祉センター・春日公民館・市立図書館

※閲覧は、各施設の開庁時間内に限る

※市ホームページにおいても公表するとともに、広報清須（2月号）でパブリック・コメントの実施を周知

(4) 意見提出資格

市内にお住まい、お勤め、在学の方及び事務所又は事業所を有する方

(5) 意見提出方法

氏名（法人名）及び住所を記入のうえ、①郵送②FAX③Eメール④窓口⑤投函のいずれかによって提出

2 実施結果

(1) 意見提出通数

3通

(2) 意見総数

ア 人口の状況について 1件

イ 公共交通網について 1件

ウ あしがるバスでの市内移動について 1件

エ あしがるバスの利用度向上に向けた取組について 1件

オ レンタサイクルについて 2件

(3) 意見の内容とそれに対する市の対応

ア 人口の状況について

| 意見の内容 | 意見に対する市の対応 |
|--|--|
| 資料編27ページの人口の状況を示す図について、上段と下段で数字が違っている。 | 下段左側の「年齢3区分別人口」では、年齢不詳者数を除いています。したがって、合計数が上段の「総人口の推移（清須市）」と合致しませんが、いずれも正しい統計結果を示しています。 |

イ 公共交通網について

| 意見の内容 | 意見に対する市の対応 |
|------------------------------------|--|
| 清須市内にある公共交通網を、利用者の声が反映できるものにしてほしい。 | 地域公共交通計画は、市民意見交換会など、市民意見の反映に努めながら策定を進めてきました。 今後も、市民アンケート調査等を実施し、幅広い層の市民からのニーズを調査することで、行政と市民との連携を図ってまいります。 |

ウ あしがるバスでの市内移動について

| 意見の内容 | 意見に対する市の対応 |
|--------------------------------------|---|
| 公共施設との兼ね合いもあるが、あしがるバスでの移動は時間がかかりすぎる。 | あしがるバスは、高齢者や主婦層等の移動制約者の日中の交通手段の確保を目的として運行しており、この目的に応じてバス停の設置やルート・ダイヤの設定を行っています。 なお、平成30年10月1日に実施したルート・ダイヤ改正では、ブルールートを新設し、それまでのルートを短縮しました。 あしがるバスの運行経費については、その大部分を市の一般財源で賄っていることから、持続可能な運営にも配慮しながら、引き続きルート・ダイヤの最適化に努めてまいります。 |

エ あしがるバスの利用度向上に向けた取組について

| 意見の内容 | 意見に対する市の対応 |
|---------------------------------------|-------------------------------------|
| あしがるバスは、約15年の歴史があるにも関わらず、直近（平成30年度）の利 | あしがるバスは、高齢者や主婦層等の移動制約者の日中の交通手段の確保を目 |

| | |
|--|---|
| <p>用度を見ると、あしがるバスを利用していない市民が64%いる。認知度は96%以上あるのに、市内移動にバスを使っている割合が低い。</p> <p>また、直近（平成30年度）の総利用者数（69,986人）と運行事業費（55,554千円）から乗客一人あたりにかかる費用を計算すると、794円である。収支率を他市と比較すると、清須市の収支率11%（平成30年度）は貧弱すぎる。</p> <p>あしがるバス15周年記念として休日を対象とした試乗券を市民に配布し、試乗体験記を募集して発表する、「あしがるの達人」としてヘビーユーザーの知恵を募集して発表する、休日は「清須ノーカーデー」推進キャンペーンとして、親子であしがるバスに乗車して清洲城やプール、あいち朝日遺跡ミュージアムを巡ってもらうなどの具体的なアプローチが必要ではないか。</p> <p>そして、収支率が改善しない場合は、デマンドバスのように、ヘビーユーザー向けにバスの運行を限定し、事業費を抑える必要があるのではないか。</p> | <p>的として運行しています。</p> <p>また、ワンコインという利用のしやすさ・わかりやすさや、受益と負担の公平性を図る観点から、運賃を1乗車100円としています。</p> <p>あしがるバスの運行経費については、その大部分を市の一般財源で賄っていることから、持続可能な運営にも配慮しながら、いただいたご意見をもとに、引き続き、あしがるバスの利用度向上に向けた取組を推進してまいります。</p> |
|--|---|

| | |
|------------------------------------|----------------------|
| この例を参考に、清須市道に試験的に自転車専用レーンを設置してほしい。 | 転車専用レーンの設置は考えておりません。 |
|------------------------------------|----------------------|

オ レンタサイクルについて

| 意見の内容 | 意見に対する市の対応 |
|---|--|
| <p>観光客に限定する対応は、令和2年10月のあいち朝日遺跡ミュージアムのオープンを考えると望ましい選択だと感じる。</p> <p>ミュージアムのオープン時は、JR枇杷島駅や名鉄新清洲駅に観光案内ボランティアが必要ではないか。</p> | <p>市においても、あいち朝日遺跡ミュージアムのオープンは観光誘客のチャンスととらえていることから、既存の観光ボランティアとの連携を図りながら、市内の周遊促進に努めてまいります。</p> |
| <p>JR岐阜駅の観光レンタサイクルは、1日100円でビジネス客も利用しており、自転車は40台から50台設置されている。貸出スポットは市内に4箇所あり、利用率は40%から50%と目立つ存在である。</p> | <p>市外からの来訪者を対象とした移動手段の確保と周遊型観光ツールとして、他自治体の事例を参考にしながら、レンタサイクル事業の推進に努めてまいります。市内には狭隘道路が多いことから、自</p> |